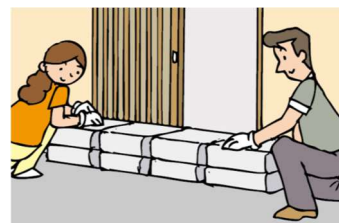


# 吸水性土のうの配布について

## 吸水性土のうとは

局地的大雨など、突発的に短時間で発生する浸水被害に対し、建物の出入り口等に土のうを設置することで、浸水被害を軽減することができます。

主に雨水が下水道に排水される地域の公民館で配布しています。  
(※配送・回収は行っておりません)



## 特徴

吸水前



400gの麻袋が

↓  
20kgに！

吸水後



・薄く、軽いため、持ち運びが楽にできます。  
(幅420mm×長さ600mm×厚さ2mm)

・水に浸して、約3分で膨らみます。  
(幅420mm×長さ600mm×厚さ140mm)

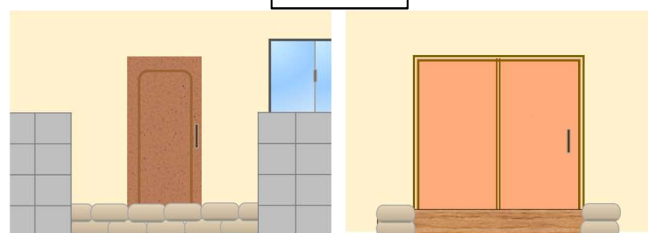
## 使い方

- ・使用時は、土のう袋が十分に水に浸かるタライや袋に入れて、吸水させて下さい。(※水をかけるだけでは、膨らみません。)
- ・使用後は、1～2年程度お使いいただき、処分をお願いします。(陰干しにより再利用できるが、複数回使用で収縮しなくなる為)

使用時



設置例



土のう

板+土のう

ブルーシート等を土のうに巻くとより効果的

## 処分方法

- ・天日乾燥し、1袋5kg以下にして、福井市指定ごみ袋に入れて燃やせるごみの収集日に出してください。